

利用規約 ※事前同意

1 目的

本利用規約は、都道府県公安委員会がオンライン更新時講習システム（以下「システム」といいます。）を用いて行う更新時講習（優良運転者講習及び一般運転者講習）（以下「講習」といいます。）を、インターネットを通じて受講するために必要な事項を定めるものです。

2 利用規約の同意

システムを利用して講習を受講するためには、本利用規約、プライバシーポリシー、顔画像撮影に関する説明に同意することが必要です。何らかの理由により本利用規約に同意することができない場合は、システムを利用することができません。

3 利用時間

システムは、原則として24時間利用することができます。ただし、定期点検や緊急の保守・点検を行う場合には、システムの一部又は全部を停止することがあります。システムの運用停止を行う場合は、事前にシステムのホーム画面でお知らせしますが、障害等で緊急を要する場合には、事前にお知らせすることなく停止することがあります。

利用者は、システムが障害その他の理由により利用できなくなった場合には、運転免許センターや警察署等で対面講習を受講する必要があります。このことを承知した上でシステムをご利用ください。

4 禁止事項

システムの利用に当たっては、次に掲げる行為を禁止します。

- (1) システムを講習の受講以外の目的で利用すること。
- (2) 受講対象者ではない者が利用すること。
- (3) システムに対し、不正にアクセスすること。
- (4) システムの管理及び運営を故意に妨害、破壊すること。
- (5) システムに対し、ウイルスに感染したファイルを故意に送信すること。
- (6) 他者のプライバシーを侵害する行為をすること。
- (7) その他法令等に違反すると認められる行為をすること。

5 禁止行為に対する防御措置

都道府県公安委員会は、前項各号のいずれかに該当する行為が明らかな場合又は該当する行為があると疑う場合には、システムを停止する等必要な措置を行うことができるものとします。

6 免責事項

- (1) 都道府県公安委員会は、利用者がシステムを利用したことにより発生した利用者の損害及び利用者が第三者に与えた損害に対して、一切の責任を負いません。ただし、都道府県公安委員会の故意又は重大な過失によるものである場合は、この限りではありません。
- (2) 都道府県公安委員会は、その裁量において、システムの改修、運用停止、中断等を利用者へ予告なく行うことができることとします。また、これにより生じた、いかなる損害に対しても、一切の責任を負いません。
- (3) 都道府県公安委員会は、利用者が使用するスマートフォン、パソコン等の障害、不具合、通信回線上の障害、その他都道府県公安委員会の責めに帰さない理由によるシステムの障害等により発生した利用者の損害及び利用者が第三者に与えた損害に対して、一切の責任を負いません。

7 著作権

システムに含まれているプログラムその他の著作物に関する著作権は、国際著作権条約及び日本国の著作権関連法令によって保護されています。システムに含まれているプログラムその他の著作物の修正、複製、改ざん、販売等の行為を禁じます。

8 個人情報の保護

利用者の個人情報については、個人情報保護関連法令及び地方公共団体の定めるところに基づき、その保護を行うこととします。

なお、都道府県公安委員会が個人番号（マイナンバー）を収集することはありません。

9 準拠法及び管轄

本利用規約は、日本の国内法に準拠するものとします。また、システムの利用又は本利用規約に関して都道府県公安委員会と利用者の間に生ずる全ての紛争については、当該都道府県公安委員会を管轄する地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

10 利用規約等の変更

都道府県公安委員会は、必要があると認めるときは、予告なく本利用規約、プライバシーポリシー、顔画像撮影に関する説明を変更できるものとします。本利用規約等の変更後に利用者がシステムを利用したときは、利用者は、変更後の本利用規約等に同意したものとみなします。

11 その他

利用者は、システムの利用にあたり、注意事項を確認した上でご利用ください。

附則

本利用規約は、2025 年 3 月 24 日から施行します。